

款 10 教育費 項 1 教育総務費 目 1 教育委員会費

決 算 額	財 源			内 訳
	国県支出金	地 方 債	そ の 他	
5,008,280 円	円	円	円	5,008,280 円

1 教育委員会関係事業	予算現額 5,099,000 円
	事業決算額 5,008,280 円
	予算執行率 98.2 %

津市教育委員会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、地方公共団体の長から独立した行政委員会として設置され、教育長を含め、5人の委員で組織されている。

平成18年度は、教育委員会会議を13回開催するとともに、教育行政先進地視察（横浜市、三鷹市）を実施した。

区分	※人数 (人)	報酬 (円)
委員長	1	1,224,000
委員	3	2,754,000
合計	4	3,978,000

※ 教育長を除く。

担当 教育総務課

款 10 教育費 項 1 教育総務費 目 2 事務局費

決 算 額	財 源			内 訳
	国県支出金	地 方 債	そ の 他	
1,042,952,288 円	円	円	8,862 円	1,042,943,426 円

2 事務局管理事業	予算現額 158,516,920 円
	事業決算額 129,877,846 円
	予算執行率 81.9 %

教育委員会事務局の事務経費の適正な執行管理及び効率的な運用を図ることができた。

学校運営協議会（15人で構成）を南が丘小学校に設置し、学校運営の方針・評価・支援を行い地域に信頼される学校づくりを行った。

また、津市通学区域審議会（委員14人で構成）を平成18年12月に設置し、主に小規模校・大規模校の課題解決策について通学区域の弾力的運用の観点から審議を行った。

区分	回数 (回)	報酬 (円)
学校運営協議会	3	324,000
通学区域審議会	3	225,000

担当 教育総務課
学校教育課
教育研究支援課

決算額	財源内訳			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
255,402,379 円	18,626,489 円	円	6,208,250 円	230,567,640 円

1 通学通園対策事業

予算現額 21,994,000 円
 事業決算額 18,719,068 円
 予算執行率 85.1 %

旧村合併や学校統廃合により通学通園が遠距離となった児童生徒園児に対して、教育の機会均等と通学通園の安全確保及び保護者負担軽減を図る目的で、スクールバス・園児バスの運行と遠距離通学費補助金の支給を実施した。

(1) 遠距離通学補助

旧村合併や学校統廃合によって児童生徒の通学が遠距離となった保護者の負担を軽減し、かつ教育の機会均等と通学及び通園児の安全を確保した。

遠距離通学費補助金の内訳

対象地区	補助の内容	対象人数(人)	金額(円)
久居	通学学期定期代補助	33	1,340,750
一志	自転車購入補助	8	395,000
白山	コミュニティバス代金補助、自転車購入補助ほか	14	693,430
美杉	通学学期定期代補助ほか	5	142,020

(2) スクール（通園）バス等運行事業

学校・園の統廃合により遠距離となった児童生徒園児の通学通園手段の確保を図ることを目的として、美杉のスクールバス運行による児童生徒の送迎、白山の合併前の園統合による一定の保護者負担を求めた上で、美里のコミュニティバス利用による通園バス運行、芸濃の公用車利用による児童送迎等を実施した。

担当 学校教育課

2 教育振興事務事業

予算現額 5,286,000 円
 事業決算額 4,679,500 円
 予算執行率 88.5 %

私立高等学校等の教育条件の維持・向上を図り学校の経営健全化に資するとともに、保護者の教育費の負担軽減を図るために、私学振興補助を行った。

また、津市内各小中学校の特別支援教育の推進、発達に障害のある児童生徒の支援等を行う三重県特別支援教育研究会津ブロックへの補助及び、津市内のへき地校、複式学級を有する学校の教育振興を行う目的で組織された津市へき地複式教育振興会への研究助成、教育支援のための補助を行った。

区分	金額(円)
私学振興補助	3,963,500
三重県特別支援教育研究会津ブロック補助	450,000
津市へき地複式教育振興会補助	236,000

担当 教育総務課
 教育研究支援課

3	健康教育推進事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	893,000 円 460,968 円 51.6 %
---	----------	------------------------	----------------------------------

子どもたちの健康課題について、子どもたち自らが主体的に解決できるよう学校・園において発達段階に応じた健康教育の指導の充実を図り、食教育を推進するため専門家や家庭、地域が一体となった取組を行うなか、津市健康教育研修会を開催してアレルギー疾患のある子どもたちへの理解を深めることができた。

また、津市学校給食在り方検討委員会（12人で構成）において、中学校給食の在り方や実施の方法等について検討を行った。

担当 学校教育課

4	児童生徒サポート事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	35,772,300 円 34,696,723 円 97.0 %
---	------------	------------------------	--

小中学校に在籍する外国籍児童生徒のための通訳等巡回担当員の派遣や県から委託を受け行う外国人児童生徒サポート事業を実施した。また、生徒指導上の課題及び、学校生活への不適応やストレス、悩み等の課題をもつ児童生徒等への相談体制充実のためにスクールカウンセラー、心の教室相談員を配置。さらに県を通じ、国の委託事業「子どもと親の相談員派遣事業」を実施した。

(1) 児童生徒サポート事業

小中学校に在籍する外国籍児童生徒のための通訳等巡回担当員の派遣や生徒指導上の課題及び、学校生活への不適応やストレス、悩み等の課題をもつ児童生徒等への相談体制充実のためにスクールカウンセラー、心の教室相談員を配置した。

ア 外国人児童生徒通訳等巡回担当員の配置

日本語指導が必要な外国人児童生徒が在籍している学校のなかで、県からの国際化対応加配教員の配置を鑑み、6名の津市外国人児童生徒通訳等巡回担当員（ポルトガル語対応5名、スペイン語対応1名）を派遣した。

イ 心の教室相談員・スクールサポーターの配置

児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識・経験を有する「スクールカウンセラー」や第三者的な存在となり得る「心の教室相談員」を必要度の高い小中学校に配置し、児童生徒の問題行動等の早期発見・早期対応を図った。

(2) 外国人児童生徒サポート事業

津市の外国人児童生徒支援のモデル事業として、千里ヶ丘小学校に2名、一身田小学校に1名の外国人教育協力員を派遣し、学習指導や適応指導を行った。また、高校進学ガイダンス「学校へ行こうin津市」を開催し、外国人児童生徒の進路保障の充実を図った。

(3) 子どもと親の相談員派遣事業

小学校段階から、学校生活への不適応や友人関係による悩み等により苦悩する児童が増えていることから、「子どもと親の相談員」を配置し、相談活動等により子どもたちのストレスを和らげ、生徒指導上の課題の早期発見・早期対応を行った。

担当 教育研究支援課

5 教育総合支援事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	175,322,580 円 170,893,338 円 97.5 %
------------	------------------------	--

市内の全校を対象に総合的な支援を行う事業で、非常勤講師や外国語指導助手の配置のほか、教職員研修事業、国の委託を受け子どもの安全確保のための「子どもの安全に関する情報の効果的な共有システムに関する調査研究事業」を行った。非常勤講師の配置により、きめ細かな指導、個に応じた指導の充実を行うことができた。また、外国語指導助手の派遣により、中学校での英語学習、小学校での国際理解教育や英語活動の充実を行った。

(1) 非常勤講師の活用

県教育委員会「みえ30入学級」対象外の学校への支援、小学校高学年の教科担任制等特色ある教育への支援、複式学級を有する学校への支援をはじめ、学校からのニーズに応えた配置を行い、わかる授業の創造と豊かな心の育成に向けた学校の取組を支援した。

(2) 外国語指導助手(ALT)の活用

中学校へALTを派遣し、英語科の授業においてチームティーチングを実施することで、英語による実践的なコミュニケーション能力を育成した。また、小学校においても小学校専任のALTを中心に派遣し、ALTと触れ合うことにより異文化理解や英語によるコミュニケーション能力の基礎を養った。

区分	配置人数(人)	金額(円)
外国語指導助手	J E T	10
	N O N - J E T	10
	小学校英語指導助手	1

(3) 子どもの安全に関する情報の効果的な共有システムに関する調査研究事業

不審者等の子どもの安全に関する情報をメール配信することで、学校、保護者、学校安全ボランティア組織等が情報を迅速に共有し、子どもの登下校の安全確保等の支援体制を強化するとともに、地域ぐるみの学校安全の意識を高揚することができた。

担当 教育研究支援課

6 教育研究推進事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	11,663,000 円 10,363,384 円 88.9 %
------------	------------------------	--

生きる力の連続した育成を図ることを目的とした幼小中連携事業を行うほか、キャリア教育、環境教育等の実践的な活動を行った。また、国や県の委託事業「生徒指導推進協力員活用事業」「食生活いきいきネットワーク事業」など7事業を受け、新しい教育課題の解決に向けてモデル校等で積極的な実践研究を行い、その成果は報告会や発表会、研究報告集等により、全市の幼稚園、小中学校に還元することができた。

(1) 教育研究推進事業

幼小中連携事業、実社会との関連を重視したキャリア教育、高等教育機関との連携による環境教育を推進することにより、社会のニーズに応じた教育、将来を見通し子どもたちの成長をきめ細かく支援する教育が一層進められた。

ア 生きる力の連続した育成を図る幼小中連携事業

子どもたちの生きる力の連続した育成を図るために、各中学校区において幼稚園、小学校、中学校が連携を深め、学習指導や生徒指導など各校区の課題に応じた小中一貫した取組を推進し、市内の他の中学校区にも取組を広げ交流を図った。

(2) 豊かな体験活動推進事業

各推進校においては、子どもたちが豊かな人間性や社会性などを育むために、地域や学校、子どもたちの実態を踏まえ、学校教育において様々な体験活動を行っている。自然、勤労生産、文化・芸術、交流に関わる体験活動などを通じて、子どもたちが自然の大切さや働くことのたいへんさやすばらしさに気づくなどの成果をあげた。

(3) 小中学校総合連携推進事業

研究推進校の東橋内中、芸濃中、東観中の3中学校区において、交流授業、合同行事、児童生徒に関する事例検討会等を実施することで、児童生徒に対する小中学校の共通理解のもと、主体的・意欲的に学習しようとする子どもが増えたり、地域の中で子どもが育っているという意識が高まるなどの成果をあげた。

(4) 新教育システム開発プログラム事業

へき地地域の教育の活性化をめざし、小中学校間の連携や地域との連携の在り方を調査研究することを通して、子どもたちの学力や集団適応力の実態を把握するとともに、豊かな心を育てるための文化・芸術にふれる活動や、地域力を生かしたふるさと学習を効果的に進めることができた。

担当 教育研究支援課

7 人権教育関係事業

予算現額	15,790,000 円
事業決算額	15,589,398 円
予算執行率	98.7 %

学校や園での人権教育充実のため、ビーコンスクール事業等により各中学校区における人権課題に対する取組を進めると共に、子どもと教職員が共に人権を考える場として人権講演会や津市子ども人権フォーラム等を実施。又教職員等の研修活動を充実させるため、管理職や新規採用教職員を対象とした研修会・セミナーやフィールドワーク等を行った。

(1) 人権教育ビーコンスクール事業

県委託事業として、美里・南郊・白山各中学校において実施。子どもや保護者、地域住民が一体となって「ネットワーク」づくりを進めながら、研究発表会や実践報告会等を実施した。又人権コンサルタント導入による各校人権推進計画の点検や教育実践の検証を行い、より確かな教育実践を積み重ねた。

(2) 津市人権・同和教育研究協議会補助事業

合併を機に新たな統一組織として設立された津市人権・同和教育研究協議会には、市内各学校・園の教職員を中心に、行政職員や地域住民等が多数参加。地域や学校における人権課題について研究活動を続けながら、実践交流会や人権啓発講演会を地域一体となって実施。市行政と協力し合ってより効果的な人権教育を推進することができた。

担当 人権教育課

決 算 額	財 源 内 訳			
	国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
52,642,652 円	2,753,000 円	円	円	49,889,652 円

2 教育研究所管理運営事業	予算現額	19,402,000 円
	事業決算額	17,483,165 円
	予算執行率	90.1 %
学校教育をはじめとする教育行政の推進を図るための総合的な調査・研究を実施するとともに、教職員の資質向上を図るための研究活動の支援、情報提供を行った。また、特別支援教育や適切な就学指導の推進と、教育相談事業の充実を図った。		
(1) 教育相談事業		
市内在住の幼児・児童生徒及びその保護者、教育関係者などを対象に、来所・電話による相談を実施すると共に、幼稚園・小中学校を巡回訪問し、就学指導及び特別支援教育に係る相談を実施した。 電話・来所による相談件数は、2,916件。巡回訪問による教育相談は、161回実施し、幼児児童生徒に対し、個々のケースに応じた支援を行った。		
(2) 教育活動指導研究事業		
幼稚園・小学校・中学校の教職員自らが、主体的に教科指導・教育全般にわたった専門的研究、各種展覧会等事業の開催など、教職員の資質の向上を図る取組、幼児児童生徒の意欲を高める取組を行う組織に、業務を委託し、教育研究の推進及び教育の振興を図った。 合同の教育研究大会と一斉部会(年4回)、各研究部会(27部会)を延べ119回、各種展覧会行事(音楽会4回・教育科学展・社会科展・美術展・図工展・書初め展・給食展)を実施・開催し、教員の専門性の向上に努めた。展覧会等行事は、保護者を含めた市民の関心も高く、好評を得た。		
担当 教育研究支援課		
3 適応指導教室事業	予算現額	7,789,200 円
	事業決算額	7,428,816 円
	予算執行率	95.4 %
不登校児童生徒の学校復帰、社会的自立を目指した適応事業・相談・支援を実施するとともに、不登校児童生徒等によりきめ細かな支援を行うため、教育支援センター(適応指導教室)を中心とする学校・家庭・関係機関とのサポートネットワークの整備を図った。		
(1) S S N (スクーリング・サポート・ネットワーク) 事業		
教育支援センターへの通室生に対して、自立体験活動(木工・陶芸・野外活動等)・宿泊体験学習の実施及びメンタルフレンド(近隣の大学生等)との交流を行うなかで体験をふやし、対人関係の改善を図った。不登校の予防と改善の観点から、市内のスクールカウンセラーとのサポートネットワーク会議、不登校理解の観点から、通室生の在籍する学校関係者との不登校児童生徒支援懇談会を実施した。また、アドバイザー事業(医師などの専門家からアドバイスを受ける)等、福祉・医療機関との連携及び、通室生や支援センターが相談を受けている保護者に対して「親の会」を開催するなど、保護者・学校・関係機関と連携した不登校問題に関するネットワークづくりを進めることができた。		
担当 教育研究支援課		

款 10 教育費

項 1 教育総務費

目 5 給食センター費

決 算 額	財 源			内 訳
	国県支出金	地 方 債	その 他	
107,669,907 円	円	円	円	107,669,907 円

2 給食センター管理運営事業

予算現額 22,267,000 円
 事業決算額 19,850,006 円
 予算執行率 89.1 %

学校給食法に基づき、児童生徒幼児の心身の健全な発達を図ることを目的に、学校教育活動の一環として、日常における食事の正しい理解と望ましい食習慣を養うため、香良洲及び一志学校給食センターにおいて、栄養バランスの取れた給食を提供し、安全安心なセンター給食の運営を図ることができた。

施設名	配食対象校	配食数 (食分)
香良洲給食センター	小学校 1校	480
	中学校 1校	
一志給食センター	小学校 4校	1,811
	中学校 1校	
	幼稚園 4園	

担当 学校教育課

款 10 教育費

項 2 小学校費

目 1 学校管理費

決 算 額	財 源			内 訳
	国県支出金	地 方 債	その 他	
1,910,238,823 円	46,700,000 円	円	19,185,421 円	1,844,353,402 円

2 学校職員関係事業

予算現額 1,363,000 円
 事業決算額 746,350 円
 予算執行率 54.8 %

各小学校において、計画実施する独自の教育活動（修学旅行及び校外活動）を支援する目的で引率補助金を支給した。

担当 学校教育課

3 学校管理運営事業

予算現額 653,461,000 円
 事業決算額 611,161,244 円
 予算執行率 93.5 %

小学校における教育の機会均等と教育水準の維持向上を図るため、学校の管理運営に係る予算執行を行った。

担当 教育総務課

4	学校施設維持補修事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	273,044,000 円 257,557,072 円 94.3 %
---	------------	------------------------	--

法令に基づいた保守点検業務等の実施、維持補修用原材料の支給、小修繕等により、教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施に資するとともに、施設の安全性と耐久性の確保を図った。

(1) 小学校施設維持補修工事

教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施に資するとともに、施設の安全性と耐久性の確保を図った。

工事名	施工場所	工事内容	事業費（円）
藤水小学校受水槽及び高置水槽改修工事	藤方	受水槽取替 FRP製1基 高置水槽取替 FRP製 1基	14,668,500
辰水小学校屋内運動場屋根防水改修工事	美里町家所	天然アスファルト系防水材吹付 1,097m ² ほか	4,095,000
西が丘小学校ほか2校給湯器改修工事	長岡町ほか2町	給湯器取替 貯湯量 3,000ℓ×2基 2,000ℓ×1基	11,219,250
波瀬小学校プール塗装替えその他工事	一志町波瀬	プール塗装替 530m ² 配管替 87m VP100ほか	7,916,426
修成小学校プール改修工事	修成町	プール塗装替 465m ² 更衣室改築 RC造 75m ² 屋外便所改築RC造 23m ²	41,874,000
村主小学校防球ネット設置工事	安濃町連部	PCポール設置 H=7m L=101m	5,202,750

担当 教育総務課

5	学校保健管理事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	122,973,000 円 113,863,554 円 92.6 %
---	----------	------------------------	--

学校保健法に基づき、小学校児童及び教職員の健康診断ならびに各種検診業務、就学時健診を行ふことで、身体の発育や疾病異常の有無など早期発見に努め、児童及び教職員の健康の増進を図った。

また、児童に安全な環境を整えるため、学校環境衛生の基準に則した適切な管理を行い、(独)日本スポーツ振興センター法に基づいた災害共済給付見舞金を支給した。

担当 教育総務課
学校教育課

6	学校給食事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	94,041,000 円 88,285,195 円 93.9 %
---	--------	------------------------	--

学校給食法に基づき、栄養バランスの取れた食事を提供することにより、児童の心身の健全な発達を図ることを目的に、学校教育活動の一環として、日常における食事の正しい理解と望ましい食習慣を養い、安全安心な学校給食の円滑な運営に資することができた。

担当 学校教育課

決 算 額	財 源 内 訳			一般財源
	国県支出金	地方債	その他の内訳	
341,309,823 円	3,358,000 円	円	円	337,951,823 円

1 就学援助事業

予算現額 79,774,000 円
 事業決算額 79,538,654 円
 予算執行率 99.7 %

学校教育法(昭和22年法律第26号)第25条の規定に基づき、義務教育に必要な経費の負担が困難な児童の保護者に必要な援助を行い、児童の教育機会の均等を保障し、義務教育の円滑な実施に資することができた。

小学校就学援助状況

区分	就学援助費		特殊教育就学援助費		合計	
	人数	支給額	人数	支給額	人数	支給額
学用品費	人	円	人	円	人	円
通学用品費	1,315	15,452,520	120	718,340	1,435	16,170,860
学校給食費	1,315	49,166,249	110	2,187,256	1,425	51,353,505
修学旅行費	221	4,631,200	16	167,707	237	4,798,907
校外活動費	1,682	2,267,193	98	90,846	1,780	2,358,039
医療費	116	878,600			116	878,600
新入学用品費	158	3,144,200	15	149,250	173	3,293,450
通学費			50	675,145	50	675,145
合計	4,807	75,539,962	409	3,988,544	5,216	79,528,506

担当 学校教育課

2 教育指導活動支援事業

予算現額 268,912,000 円
 事業決算額 251,011,481 円
 予算執行率 93.3 %

小学校における教科指導、校外活動等を支援することにより、児童の学力向上及び体験学習の推進に資するための環境整備を図った。教科書改訂に伴い、小学校国語・音楽の2・4・6年指導者用の教科書・指導書及び教材用備品等の整備を図った。また、副読本や指導資料を購入し効果的に活用することにより、日々の指導が一層充実した。また、小学校における夏休みの水泳教室開催に係る支援を行った。

(1) 教育指導活動備品の整備及び指導資料等の充実

教材用備品や体育備品、新設特殊学級用備品等、教育指導活動に要する備品を整備するとともに、指導用教科書及び指導資料等を購入することにより、教育環境の充実に努めている。

教育指導活動備品の整備状況

区分	購入備品	金額(円)
教材用備品	デジタルカメラ、楽器等	35,413,430
教育パソコン用ソフト	教科学習ソフト、地図ソフト等	4,506,454
理科教育振興用備品	顕微鏡、電子てんびん、直流電流計等	5,854,590
校庭遊具及び体育備品	すべり台、鉄棒、サッカーゴール等	3,196,767
新設特殊学級用備品	畳、らくがきボード、すのこ等	2,849,451

教科書、指導資料等

区分	購入備品	金額（円）
教科書	教師用教科書、指導書、副読本等	45,707,218
指導資料	教師用指導資料	9,909,900

担当 教育総務課
教育研究支援課

3 教育研究推進事業

予算現額	11,056,000 円
事業決算額	9,309,688 円
予算執行率	84.2 %

特色ある学校づくり支援、英会話向上プラン等を実施することで、総合的な学習の時間、各教科等の指導に地域の人材や外部指導者の導入を行うことができ、小学校における教育活動の充実が図られた。

(1) 特色ある学校づくり推進事業

各小学校において、総合的な学習の時間、特別活動等、学校の地域性を生かした独自の教育活動を展開し、特色ある学校づくりを行った。各学校で取り組む内容は多様であり、地域の教育力を生かした地域の文化や産業にかかる学習活動を行い、新聞等にも多数取り上げられ、学校は地域住民や保護者から信頼を得るとともに、特色ある学校づくりの一層の推進という成果があった。

(2) 小学校における英会話能力向上プラン事業

外国の文化に慣れ親しんだり、積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲や態度を育成するなど、国際理解のための基盤づくりを目的として、「総合的な学習の時間」等において英語活動を実施する学校を支援し、英語によるコミュニケーション能力の基礎を身に付けることを目指している。本事業のモデル校が英語活動の取組を授業公開して、津市内の教職員に研究成果の発表を行うとともに、英語活動に関する指導内容や指導方法について教職員研修会を開催した。

担当 教育研究支援課

4 人権教育推進事業

予算現額	1,730,000 円
事業決算額	1,450,000 円
予算執行率	83.8 %

各小学校において同和問題をはじめ、障がい者、外国人、高齢者等の人権にかかる学習、平和や命を大切にすることをテーマとした出会い学習を実施した。互いの人権を尊重し合うことの大切さや自尊感情を育み、自己実現をめざす人権学習を進めると共に、教職員等が広く交流し互いの経験や教育実践を学び合うことにより人権教育の資質向上に努めた。

(1) 人権学習推進事業

子どもと教職員が人権について共に考える場として、1年生から6年生まで各学年を対象にゲストティーチャーを招きながら「命の尊さ」・「親の仕事」等を内容とする学習や「部落問題」及び「障がい者」や「外国人」等の人権に関わる学習会を開催し、その生き方や考え方を学ぶを通して人権意識や認識の高揚に努めた。

担当 人権教育課

決 算 額	財 源			内 訳
	国県支出金	地 方 債	そ の 他	
459,985,950 円	126,571,000 円	213,100,000 円		円 120,314,950 円

1 学校施設整備事業	予算現額 467,466,000 円
	事業決算額 459,985,950 円
	予算執行率 98.4 %

耐震補強事業、大規模改造事業の実施により、地震防災対策の促進、教育環境の改善及び施設の安全性、耐久性の確保を図った。また、増・改築事業においては、改築工事に伴い既設校舎を整備し、教育の円滑な実施に資することを図った。

(1) 学校耐震補強事業

耐震補強工事により、施設の耐震性能が確保され、地震防災対策の促進が図られた。また、現行の耐震基準（昭和56年）以前に建てられ、耐震診断が未診断の施設すべてについて、耐震診断を行い、施設の耐震性能について確認することができた。

工事名	施工場所	工事内容	事業費（円）
育生小学校（屋内運動場、特別教室棟、給食棟）耐震補強工事	下弁財町津興	耐震補強工事 屋内運動場 1,116m ² 特別教室棟 3,682m ² 給食棟 242m ²	96,642,000
新町小学校（屋内運動場、特別教室棟）耐震補強工事	八町三丁目	耐震補強工事 屋内運動場 924m ² 特別教室棟 4,263m ²	105,616,350

委託名	委託場所	業務内容	事業費（円）
耐震診断調査業務委託 (修成小学校ほか13校)	修成町ほか	耐震診断 校舎棟及び屋内運動場	6,734,910

(2) 学校大規模改造事業

施設の損耗、機能低下に対する復旧措置及び教育環境の改善を図り、吹付材の処理により施設の安全性の確保を図った。

工事名	施工場所	工事内容	事業費（円）
北立誠小学校大規模改 造（第二期）工事	江戸橋一丁目	特別教室棟、給食室棟、 昇降口棟改修 1,409m ²	186,690,000
柿原小学校給食室屋根改 修工事	柿原町	屋根折板葺替 113m ² 吹付材処理 187m ² 程度	5,133,450
立成小学校給食室天井改 修工事	久居野村町	天井張替 157m ² 程度 吹付材処理 245m ² 程度	7,440,060
栗真小学校合併処理施 設機械室改修工事	栗真中山町	吹付材処理 27m ² 吸音材吹付 27m ² 程度	2,247,000
豊津小学校渡り廊下棟改 修工事	河芸町一色	渡り廊下、会議室、女子 便所、1階通路改修 吹付材処理 171m ² 程度	12,709,836

(3) 学校施設増・改築事業

大里小学校改築工事に伴い、既設校舎内に特別教室、職員室等を配置し、改築工事期間中、学校施設として支障がないよう改修を行った。

工事名	施工場所	工事内容	事業費（円）
大里小学校改築工事に伴う既設校舎改修工事	大里窪田町	既設校舎（RC造3階）改修 1,812m ² 受水槽設置 ステンレス製 8m ³ など	24,542,700

担当 教育総務課

款 10 教育費 項 3 中学校費 目 1 学校管理費

決 算 額	財 源 内 訳			一般財源
	国県支出金	地方債	その他の	
600,552,429 円	20,300,000 円	円	15,560,600 円	564,691,829 円

2 学校職員関係事業

予算現額	2,143,000 円
事業決算額	1,501,653 円
予算執行率	70.1 %

各中学校において計画実施する独自の教育活動（修学旅行及び校外活動）を支援する目的で引率補助金を支給した。

担当 学校教育課

3 学校管理運営事業

予算現額	286,666,000 円
事業決算額	254,573,610 円
予算執行率	88.8 %

中学校における教育の機会均等と教育水準の維持向上を図るため、学校の管理運営に係る予算執行を行った。

担当 教育総務課

4 学校施設維持補修事業

予算現額	129,602,301 円
事業決算額	99,202,966 円
予算執行率	76.5 %

法令に基づいた保守点検業務等の実施、維持補修用原材料の支給、小修繕等により、教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施に資するとともに、施設の安全性と耐久性の確保を図った。

(1) 中学校施設維持補修工事

教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施に資するとともに、施設の安全性と耐久性の確保を図った。

工事名	施工場所	工事内容	事業費（円）
白山中学校校門改修工事	白山町川口	門扉改修 アルミ製 開口幅 6m 高さ 1.4m	2,037,000
橋南中学校屋内運動場床改修工事	上弁財町津興	床張替（板張り） 654m ²	9,526,804
東橋内中学校屋内運動場床改修工事	中河原	床張替（板張り） 496m ²	6,079,500
一志中学校電灯設備改修その他工事	一志町高野	普通教室棟 照明器具取替 313台	3,850,350

担当 教育総務課

5 学校保健管理事業

予算現額 63,504,000 円
事業決算額 55,540,424 円
予算執行率 87.5 %

学校保健法に基づき、中学校生徒及び教職員の健康診断ならびに各種検診業務を行うことで、身体の発育や疾病異常の有無など早期発見に努め、生徒及び教職員の健康の増進を図った。

また、生徒に安全な環境を整えるため、学校環境衛生の基準に則した適切な管理を行い、(独)日本スポーツ振興センター法に基づいた災害共済給付見舞金を支給した。

担当 教育総務課
学校教育課

6 学校給食事業

予算現額 13,554,699 円
事業決算額 11,249,557 円
予算執行率 83.0 %

学校給食法に基づき、栄養バランスの取れた食事を提供することにより、生徒の心身の健全な発達を図ることを目的に、学校教育活動の一環として、日常における食事の正しい理解と望ましい食習慣を養い、安全安心な学校給食の円滑な運営に資することができた。

担当 学校教育課

款 10 教育費

項 3 中学校費

目 2 教育振興費

決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
248,477,253 円	4,401,000 円	円	円	244,076,253 円

1 就学援助事業

予算現額 47,727,000 円
 事業決算額 43,733,390 円
 予算執行率 91.6 %

学校教育法(昭和22年法律第26号)第40条の規定に基づき、義務教育に必要な経費の負担が困難な生徒の保護者に必要な援助を行い、生徒の教育機会の均等を保障し、義務教育の円滑な実施に資することができた。

中学校就学援助状況

区分	就学援助費		特殊教育就学援助費		合計	
	人数	支給額	人数	支給額	人数	支給額
学用品費	人	円	人	円	人	円
通学用品費	664	14,623,720	32	315,145	696	14,938,865
学校給食費	283	8,195,053	11	203,625	294	8,398,678
修学旅行費	218	12,649,193	11	305,989	229	12,955,182
校外活動費	595	2,411,929	17	47,966	612	2,459,895
医療費	32	297,870			32	297,870
新入学用品費	191	4,373,900	8	91,600	199	4,465,500
通学費			6	217,400	6	217,400
合計	1,983	42,551,665	85	1,181,725	2,068	43,733,390

担当 学校教育課

2 教育指導活動支援事業

予算現額 222,983,000 円
 事業決算額 198,006,500 円
 予算執行率 88.8 %

中学校における教科指導、校外活動等を支援することにより、生徒の学力向上及び体験学習の推進に資するための環境整備を図った。教科書改訂に伴い、指導者用の教科書・指導書及び教材用備品等の整備を図った。また、副読本や指導資料を購入し効果的に活用することにより、日々の指導が一層充実した。

(1) 教育指導活動備品の整備及び指導資料等の充実

教材用備品や体育備品、新設特殊学級用備品等、教育指導活動に要する備品を整備するとともに、指導用教科書及び指導資料等を購入することにより、教育環境の充実に努めている。

教育指導活動備品整備

区分	購入備品	金額(円)
教材用備品	作文指導用黒板、楽器等	29,346,048
教育パソコン用ソフト	教科用学習ソフト、ワープロソフト等	5,454,625
理科教育振興用備品	顕微鏡、ばねはかり、力学台車等	3,048,339
校庭遊具及び体育備品	ハンドゴール、野球用移動ネット等	764,148
新設特殊学級用備品	特殊学級用木製閲覧机、抗菌マット等	1,494,285

教科書・指導資料等

区分	購入備品	金額(円)
教科書	教師用教科書、指導書、副読本等	28,878,834
指導資料	教師用指導資料等	11,769,553

(2) スポーツ文化キスパート事業

中学校の部活動と地域社会との連携を促進するため、部活動の指導者に外部指導者を活用し、学校における部活動指導の充実を図った。

(3) クラブ活動支援事業

中学校でのクラブ活動支援の補助金、中学校体育連盟、吹奏楽連盟等の負担金、各種大会への参加の補助金を通して、生徒の健全育成、体力向上をめざし、クラブ活動の振興を図った。

担当 教育総務課
教育研究支援課

3 教育研究推進事業

予算現額	8,508,000 円
事業決算額	5,937,363 円
予算執行率	69.8 %

中学校における教育活動の充実のため、特色ある学校づくりの推進事業や県の補助事業「自分発見！中学生地域ふれあい事業」等を実施し、地域学習や職場体験学習を通じ、子どもたちに夢や目的をもち主体的に課題解決しようとする能力、創造力等を身につける機会を提供することができた。

(1) 特色ある学校づくり推進事業

各中学校において、総合的な学習の時間、特別活動等、学校の地域性を生かした独自の教育活動を展開し、特色ある学校づくりを行った。各学校で取り組む内容は多様であり、地域の教育力を生かした地域の文化や産業にかかる学習活動を行い、新聞等にも多数取り上げられ、学校は地域住民や保護者から信頼を得るとともに、特色ある学校づくりの一層の推進という成果があった。

(2) 自分発見！中学生地域ふれあい事業

職場体験学習を実施することで、生徒は将来の職業や進路に対する関心と理解を深め、自分の住む地域を見つめ直し、地域の中で生きる自分の姿を再発見することができた。また、地域の人々が本事業に参画することで、地域の子どもを地域で育てると言う気運の高まりや地域と学校との連携を強化することができた。

担当 教育研究支援課

4 人権教育推進事業

予算現額	1,040,000 円
事業決算額	800,000 円
予算執行率	76.9 %

各中学校において同和問題をはじめ、障がい者、外国人、高齢者等の人権にかかる学習、平和や命を大切にすることをテーマとした出会い学習を実施した。互いの人権を尊重しあうことの大切さや自尊感情を育み、自己実現をめざす人権学習を進めると共に、教職員等が広く交流し互いの経験や教育実践を学び合うことにより人権教育の資質向上に努めた。

(1) 人権学習推進事業

市内各中学校において全学年を対象に、人権に関わるそれぞれのテーマごとにゲストティーチャーを招いて、「命の大切さ」や「平和について」等の学習会や「部落問題」及び「障がい者」・「外国人」等の人権に関わる学習会を開催し、その生き方や考え方を学ぶことを通して人権意識や認識の高揚に努めた。

担当 人権教育課

決 算 額	財 源 内 訳			一般財源
	国県支出金	地方債	その他の内訳	
621,179,640 円	130,875,000 円	302,500,000 円	173,237,000 円	14,567,640 円

1 学校施設整備事業	予算現額 636,234,000 円 事業決算額 621,179,640 円 予算執行率 97.6 %																
耐震補強事業、大規模改造事業の実施により、地震防災対策の促進、教育環境の改善及び施設の安全性、耐久性の確保を図った。また、増・改築事業においては、屋内・屋外運動場を整備し、教育の円滑な実施に資することを図った。																	
(1) 学校耐震補強事業																	
耐震補強工事により、施設の耐震性能が確保され、地震防災対策の促進が図られた。 また、現行の耐震基準（昭和56年）以前に建てられ、耐震診断が未診断の施設すべてについて、耐震診断を行い、施設の耐震性能について確認することができた。																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>施工場所</th> <th>工事内容</th> <th>事業費（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>久居中学校耐震補強その他工事</td> <td>久居西鷹跡町</td> <td>耐震補強工事 管理棟 4,328m² 特別教室棟 2,210m²</td> <td>97,821,150</td> </tr> </tbody> </table>		工事名	施工場所	工事内容	事業費（円）	久居中学校耐震補強その他工事	久居西鷹跡町	耐震補強工事 管理棟 4,328m ² 特別教室棟 2,210m ²	97,821,150								
工事名	施工場所	工事内容	事業費（円）														
久居中学校耐震補強その他工事	久居西鷹跡町	耐震補強工事 管理棟 4,328m ² 特別教室棟 2,210m ²	97,821,150														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>委託名</th> <th>委託場所</th> <th>業務内容</th> <th>事業費（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震診断調査業務委託 (橋北中学校ほか9校)</td> <td>桜橋二丁目ほか</td> <td>耐震診断 校舎棟及び屋内運動場</td> <td>6,003,690</td> </tr> </tbody> </table>		委託名	委託場所	業務内容	事業費（円）	耐震診断調査業務委託 (橋北中学校ほか9校)	桜橋二丁目ほか	耐震診断 校舎棟及び屋内運動場	6,003,690								
委託名	委託場所	業務内容	事業費（円）														
耐震診断調査業務委託 (橋北中学校ほか9校)	桜橋二丁目ほか	耐震診断 校舎棟及び屋内運動場	6,003,690														
(2) 学校大規模改造事業																	
施設の損耗、機能低下に対する復旧措置及び教育環境の改善が図られ、吹付材の処理により施設の安全性が確保を図った。																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>施工場所</th> <th>工事内容</th> <th>事業費（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>久居中学校耐震補強その他工事</td> <td>久居西鷹跡町</td> <td>技術科棟改修 336m² 吹付材処理 627m²程度</td> <td>8,858,850</td> </tr> <tr> <td>橋北中学校合併処理施設機械室改修工事</td> <td>桜橋二丁目</td> <td>吹付材処理 39m² 吸音材吹付 39m²程度</td> <td>2,730,000</td> </tr> <tr> <td>朝陽中学校渡り廊下改修工事</td> <td>河芸町上野</td> <td>渡り廊下改修 吹付材処理 146m²程度</td> <td>7,172,550</td> </tr> </tbody> </table>		工事名	施工場所	工事内容	事業費（円）	久居中学校耐震補強その他工事	久居西鷹跡町	技術科棟改修 336m ² 吹付材処理 627m ² 程度	8,858,850	橋北中学校合併処理施設機械室改修工事	桜橋二丁目	吹付材処理 39m ² 吸音材吹付 39m ² 程度	2,730,000	朝陽中学校渡り廊下改修工事	河芸町上野	渡り廊下改修 吹付材処理 146m ² 程度	7,172,550
工事名	施工場所	工事内容	事業費（円）														
久居中学校耐震補強その他工事	久居西鷹跡町	技術科棟改修 336m ² 吹付材処理 627m ² 程度	8,858,850														
橋北中学校合併処理施設機械室改修工事	桜橋二丁目	吹付材処理 39m ² 吸音材吹付 39m ² 程度	2,730,000														
朝陽中学校渡り廊下改修工事	河芸町上野	渡り廊下改修 吹付材処理 146m ² 程度	7,172,550														

(3) 学校施設増・改築事業

屋内運動場、屋外運動場、及び屋外運動場周辺施設を整備し、その教育の円滑な実施を図った。

工事名	施工場所	工事内容	事業費（円）
芸濃中学校屋内運動場新築工事（繰越事業）	芸濃町椋本	屋内運動場 RC造 1,425m ²	414,644,000
芸濃中学校屋外運動場整備工事（繰越事業）	芸濃町椋本	グランド整備 11,100m ² 防球ネット・バックネット設置等	64,048,000
芸濃中学校屋内運動場周辺関連整備工事（繰越事業）	芸濃町椋本	自転車置場、門扉、フェンス、植栽等	14,808,000

担当 教育総務課

款 10 教育費 項 4 幼稚園費 目 1 幼稚園費

決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,739,924,007 円	25,605,000 円	円	148,344,356 円	1,565,974,651 円

2 幼稚園職員関係事業 予算現額 4,233,000 円
事業決算額 2,086,150 円
予算執行率 49.3 %

合併後の新市の一休感をもった園経営を円滑に進めることを目的とした園長会や、幼稚園教諭の資質向上を目的とした教育委員会が実施する研修等に伴う旅費を支給するとともに、養護教諭が配置されていない園の園児の定期健康診断、応急処置、健康相談活動等を行う目的で支援園への旅費支給を行った。

担当 学校教育課

3 幼稚園管理運営事業 予算現額 226,384,000 円
事業決算額 175,253,476 円
予算執行率 77.4 %

幼稚園における教育の機会均等と教育水準の維持向上を図るために、幼稚園の管理運営に係る予算執行を行った。

担当 教育総務課

4 幼稚園施設維持補修事業 予算現額 36,608,000 円
事業決算額 34,779,052 円
予算執行率 95.0 %

法令に基づいた保守点検業務等の実施、維持補修用原材料の支給、小修繕等により、教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施に資するとともに、施設の安全性と耐久性の確保を図った。

担当 教育総務課

5	幼稚園保健管理事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	31,436,000 円 29,316,779 円 93.3 %
---	-----------	------------------------	--

学校保健法に基づき、幼稚園児及び教職員の健康診断ならびに各種検診業務を行うことで、身体の発育や疾病異常の有無など早期発見に努め、幼児及び教職員の健康の増進を図った。

また、幼児に安全な環境を整えるため、学校環境衛生の基準に則した適切な管理を行い、(独)日本スポーツ振興センター法に基づいた災害共済給付見舞金を支給した。

担当 教育総務課
学校教育課

6	幼稚園給食事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	2,574,000 円 2,240,647 円 87.0 %
---	---------	------------------------	--------------------------------------

幼児教育の一環として、日常における食事の正しい理解と望ましい食習慣を養い、幼児の心身の健全な発達を図るため、学校給食法に基づいた給食を幼稚園においても実施し、安全安心な幼稚園給食の運営に資することができた。

担当 学校教育課

7	教育指導活動支援事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	8,725,000 円 8,580,339 円 98.3 %
---	------------	------------------------	--------------------------------------

幼稚園における指導活動等を支援することにより、幼児の心身の発達と幼稚園及び地域の実態に即応した適切な教育課程を編成するための環境整備を図った。

担当 教育総務課
教育研究支援課

8	私立幼稚園援助事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	105,127,000 円 103,784,200 円 98.7 %
---	-----------	------------------------	--

私立幼稚園の設置者及び保護者等に対して補助を行うことにより、幼児教育の振興と充実を図るとともに、保護者の負担軽減及び公・私立幼稚園間の格差是正に努めた。

(1) 私立幼稚園補助事業

私立幼稚園における幼児教育の振興と充実を図るため、設置者等に対する補助を行うとともに、保護者の負担軽減のための補助を行った。

(2) 私立幼稚園就園奨励事業

津市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱に基づき、保育料等の減免を行う私立幼稚園の設置者に対し補助金を交付することで、私立幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、公・私立幼稚園間の保護者負担の格差是正に努めた。

私立幼稚園就園奨励費補助金交付状況

補助金交付対象園	保育料等減免対象者（人）	補助金交付額（円）
18園(市内13園 市外5園)	1,259	87,689,000

担当 教育総務課
学校教育課

9	教育研究推進事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	2,784,000 円 2,369,868 円 85.1 %
---	----------	------------------------	--------------------------------------

幼稚園教職員の資質向上を図るため、先進園視察研修や全国的研修大会等への参加旅費、負担金等を支援した。この事業により、幼児教育の今日的課題の把握や推進に向けた研修に取り組むことができた。また、子育て支援活動の「遊びの広場」「子育て広場にこにこキッズ」事業、各幼稚園での子育て支援事業を行い、地域及び保護者との連携・支援を図ることができた。

(1) 幼稚園教諭研修事業

幼児教育の専門的な知識を高め、全国的な幼児教育の現状や情報を把握するために、各専門機関の研修会や全国規模の研究大会等に参加するとともに先進園等の視察研修を3箇所で実施し、幼児教育の充実に向けた取組を行った。

担当 教育研究支援課

10	人権教育推進事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	1,129,000 円 790,596 円 70.0 %
----	----------	------------------------	------------------------------------

市内各幼稚園教職員の人権教育を充実させ、人権問題に関する先進的な事例研修を行うと共に、人権啓発に資する幼児用図書を購入し、読み聞かせを行ったりして園児と共に仲間の大切さを考え合った。

担当 人権教育課

11	幼稚園施設整備事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	5,396,000 円 5,395,950 円 100.0 %
----	-----------	------------------------	---------------------------------------

現行の耐震基準（昭和56年）以前に建てられ、耐震診断が未診断の施設すべてについて、耐震診断を行い、施設の耐震性能について確認することができた。

委託名	委託場所	業務内容	事業費（円）
耐震診断調査業務委託 (育生幼稚園ほか12園)	阿漕町津興ほか	耐震診断 園舎棟	5,395,950

担当 教育総務課

款 10 教育費 項 5 社会教育費 目 1 社会教育総務費

決 算 額	財 源 内 訳			一般財源
	国県支出金	地 方 債	その 他	
666,731,069 円	70,909,554 円	円	1,944,189 円	593,877,326 円

2 社会教育関係事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	44,535,000 円 44,141,548 円 99.1 %
------------	------------------------	--

社会教育の振興を目的とし、社会教育委員の会議の開催や津市社会教育振興会の補助金に係る事務を行い、社会教育事業の効率的な運営を行った。

(1) 社会教育委員関係事務

社会教育委員を設置し、社会教育に関する諸計画の立案へ幅広い知識や経験に基づく助言を得ることにより、社会教育を振興した。

区分	活動実績	金額（円）
社会教育委員	社会教育委員の会議2回、研修会5回	342,000

(2) (財) 津市社会教育振興会支援

社会教育関係団体や事業所等の研修及びレクリエーションなどの諸行事に活用される青少年野外活動センターの管理運営を行っている津市社会教育振興会への補助や広報を通じて、幅広い社会教育活動を行った。

担当 生涯学習スポーツ課

3 生涯学習振興事業

予算現額	25,459,000 円
事業決算額	20,852,660 円
予算執行率	81.9 %

生涯学習の総合的な企画及び調査研究に関する業務を行うとともに、地域の人材育成や社会教育関係団体への補助を通じて、生涯学習を振興した。

(1) 社会教育関係団体育成支援

成人を対象とした社会教育関係団体であるPTA、婦人会、ユネスコ協会に対して、生涯学習の視点から支援を行うとともに、各地域での諸活動の活性化を図った。

担当 生涯学習スポーツ課

4 青少年対策事業

予算現額	29,208,000 円
事業決算額	27,511,625 円
予算執行率	94.2 %

青少年の育成と指導に重点を置いた取り組みを、関係機関や団体と連携をとりながら行い、青少年の健全育成と非行防止の市民運動化を行った。

(1) 中央青少年指導委員活動関係

「愛の声かけ」による問題行動の未然防止及び指導後の適切な措置や継続指導を行う事により、非行防止を行った。

区分	(回)												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
中央指導員	65	66	146	132	133	114	105	99	98	111	97	85	1,251
セント-職員	231	216	255	265	267	281	247	235	231	220	233	249	2,930
合 計	296	282	401	397	400	395	352	334	329	331	330	334	4,181

(2) 津市青少年育成市民会議活動支援

防犯及び危険防止を目的とした「子どもSOSの家」事業を支援することにより、地域の安全を推進した。また、オアシス（あいさつ）運動を支援することにより地域との交流を推進した。

(3) 津市子ども会育成者連合会活動支援

子どもと地域の交流や地域の子育て支援を目的とし、津市子ども会育成者連合会活動と各地域子ども会育成者活動への支援を行い、青少年の健全育成を推進した。

担当 生涯学習スポーツ課

5 青少年センター管理運営事業

予算現額	18,344,000 円
事業決算額	17,729,338 円
予算執行率	96.6 %

青少年の健全育成を目的とした相談員を津市青少年センターと津市青少年センター久居支部それぞれに配置して、街頭指導活動や啓発活動、電話面接による青少年相談、学校と連携しながらの召致相談を行い、青少年の問題行動の早期発見・対応を行った。

相談件数		(件)	
区分	面接相談	電話相談	合計
本人	4	1	5
家族	6	4	10
学校	35	10	45
合計	45	15	60

担当 生涯学習スポーツ課

6 放課後児童健全育成事業

予算現額	132,403,000 円
事業決算額	127,743,831 円
予算執行率	96.5 %

保護者が就労等により昼間家庭にいない放課後児童の健全育成を目的に行っている放課後児童クラブについて、施設整備や運営及び支援を行った。

運営形態

公設公営	公設民営	民設民営	計
5	24	6	35

実施状況

開設日数・児童数					長時間 開設	障害児 受入
280日以下	281日以上					
20人～	10～19人	20～35人	36～70人	71人以上		
9	1	4	14	7	15	7

(1) 放課後児童クラブ増築工事

入所児童数の増加が著しい南が丘たんぽぽクラブ施設を増築することにより、子どもの情緒の安定や事故防止に取り組んだ。

工事名	施工場所	工事内容	事業費（円）
南が丘地区放課後児童クラブ増築工事	垂水	増築 137.76 m ²	12,127,500

担当 生涯学習スポーツ課

7	人権教育関係事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	21,855,000 円 19,546,617 円 89.4 %
---	----------	------------------------	--

地域において人権教育及び人権啓発の推進を図るため、広く地域住民を対象として地域ネットワーク事業を実施。また、人権問題を考える小集会の開催や公民館講座等において人権出前講座を開催すると共に、市内4箇所でコンサート等の人権ふれあい事業を実施。

また、子どもたちを暴力から守るセミナーや、園児を対象に人権人形劇を行った。

(1) 地域ネットワーク事業

市内各地域において、多様な人権問題分野における講師を迎える人権教育講演会を実施(53回)。又地域の親の会等による保護者学習会や懇談会の開催、手話教室・点字教室等も実施して、人権意識の高揚に努めた。

(2) 人権ふれあい事業

市内を4ブロックに分け、コンサート等を実施。また、コンサート等と共に小中学生による人権メッセージや人権劇等を開催した。

ブロック	事業内容	場所	参加者数(人)
津・河芸ブロック	お城ホール	コンサート	426
芸濃・美里・安濃ブロック	安濃ハーモニーホール	コンサート	402
久居・香良洲ブロック	サンデルタ香良洲	人権落語	250
一志・白山・美杉ブロック	美杉開発センター	講演会	150

担当 人権教育課

款 10 教育費 項 5 社会教育費 目 2 文化センター費

決算額	財源内訳			一般財源
	国県支出金	地方債	その他	
69,724,094 円	円	円	3,011,546 円	66,712,548 円

1 文化センター管理運営事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	81,702,000 円 69,724,094 円 85.3 %
----------------	------------------------	--

生涯学習の振興や文化的な事業の用に供することを目的として、芸濃総合文化センター、美里文化センター、白山総合文化センターの3つの文化センターの円滑な運営並びに適切な維持・管理を行った。

年間利用者数

施設名	芸濃総合文化センター	美里文化センター	白山総合文化センター	合計
利用者数(人)	29,510	5,620	37,859	72,989

担当 生涯学習スポーツ課

款 10 教育費 項 5 社会教育費 目 3 教育集会所費

決 算 額	財 源			内 訳
	国県支出金	地 方 債	そ の 他	
31,616,504 円	円	円	円	31,616,504 円

1 教育集会所管理運営事業	予算現額 35,145,000 円 事業決算額 31,616,504 円 予算執行率 90.0 %
---------------	---

教育集会所を拠点として、地域の子どもたちを対象に地域学習会や子どもふれあい体験学習等を実施すると共に、地域の保護者等と協力し合い人権問題講演会やミニコンサート等を開催した。

地 域	施設数	主な実施事業
津	1	子どもふれあい体験学習、人権問題講演会、ミニコンサート等
久居	7	地域学習会、人権問題講演会等
芸濃	4	地域学習会等
美里	2	地域学習会、人権研修会等
一志	1	地域学習会、人権問題講演会、点字・手話教室等
白山	4	地域学習会等
美杉	1	地域学習会等

担当 人権教育課

款 10 教育費 項 5 社会教育費 目 4 公民館費

決 算 額	財 源			内 訳
	国県支出金	地 方 債	そ の 他	
302,742,041 円	18,374,000 円	2,100,000 円	12,325,053 円	269,942,988 円

2 公民館管理運営事業	予算現額 224,686,000 円 事業決算額 203,730,587 円 予算執行率 90.7 %
-------------	---

地域における生涯学習活動の拠点として、円滑な運営並びに施設内の安全で快適な学習環境を整備し、市民が安心して学習活動ができるように適正な管理運営をおこなった。

また、平成18年度においては、白塚公民館、一身田公民館の耐震補強工事及び、南郊公民館の石綿除去工事を行った。

工事名	施工場所	工事内容	事業費 (円)
白塚公民館耐震補強工事	白塚町	耐震補強工事 (1階)	11,571,000
一身田公民館耐震補強工事	一身田町	耐震補強工事 (1階)	6,520,500
南郊公民館倉庫天井改修工事	高茶屋三丁目	天井吹付材除去(倉庫1・2階)及び天井断熱材吹付(倉庫2階)工事	3,045,000

担当 生涯学習スポーツ課

3 公民館講座等関係事業	予算現額 42,239,000 円
	事業決算額 35,765,594 円
	予算執行率 84.7 %

各公民館において、地域の特性を生かしながら、市民のニーズに合わせた各種講座を開催した。

また、動く公民館バス「つつじ号」などを活用した、移動しながらの幅広い学習活動として行政施設や歴史、文化などを学ぶ講座を開催した。

(1) 公民館講座

各公民館において、各年齢層に合わせた講座や幅広い年代を対象とした講座、地域の特性を生かした講座、また今日的課題に対応した講座など、市民のニーズに合わせた各種講座を開催した。

区分	講座数	受講者数 (人)
各種通年講座	574講座	11,372
各種短期講座	172講座	4,772

(2) 動く公民館事業

動く公民館バス「つつじ号」などを利用した講座を開催した。平成18年度には、新津市を知ってもらうための「津のまち講座」を各地域ごとに開催したのをはじめ、県内の史跡や自然を巡る「郷土教室」、親子を対象とした「親子教室」などを開催した。

区分	講座数等	参加者数 (人)
津のまち講座（延べ数）	45講座 9地域にて5回コースを設定	1,436
郷土教室	10コース	382
寿大学・女性学級	21回	679
親子教室、文化財めぐりなど	10コース	298
市政教室	11回	356

担当 生涯学習スポーツ課

款 10 教育費 項 5 社会教育費 目 5 図書館費

決 算 額	財 源 内 訳			
	国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
377,492,816 円	円	円	635,840 円	376,856,976 円

1 図書館管理運営事業	予算現額 106,835,000 円
	事業決算額 98,343,912 円
	予算執行率 92.1 %

図書館業務を維持・充実できるよう、臨時職員の管理、広報活動、施設維持管理等の必要な業務を行い、図書館の円滑な運用に努めた。

担当 図書館

2 図書館活動事業	予算現額 149,529,000 円
	事業決算額 143,869,157 円
	予算執行率 96.2 %

図書館奉仕業務として、市民の生活や職業に関連して必要となる情報・資料の提供、課題解決の支援及び読書活動の振興に向けた事業を行い、市民サービスの充実に努めた。

(1) 図書館奉仕業務

図書館の主たる業務となる図書館資料の収集・整理・提供を行うことで、生活や職業上の面で市民が活用しやすいよう努めた。

図書資料		貸出登録者数（人）	利用者数（人）
蔵書数（冊）	貸出数（冊）		
976,163	1,519,410	105,578	363,461

(2) 読み聞かせほか各種講習会等実施事業

種々の図書館行事を実施することにより、来館しやすい環境づくりに努めたほか、講座の開催や活動の場を提供することによるお話しボランティアの育成により読書振興を担う人づくりを推進した。

種別	開催回数（回）	参加者数（人）
おはなし会	412	6,786
各種講座	37	656
講演会	10	1,178
その他の行事	39	1,048

担当 図書館

款 10 教育費	項 5 社会教育費	目 6 文化振興費		
決 算 額	財 源 内 訳			
	国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
268,325,454 円	8,400,000 円	円	14,785,905 円	245,139,549 円

2 文化振興事業	予算現額 42,071,000 円
	事業決算額 30,336,243 円
	予算執行率 72.1 %

心豊かな市民文化を育むために、芸術文化の振興、地域文化の振興に努め、市民自らの発表の場を提供する津市民文化祭及び津市美術展覧会をはじめ、子どもたちが自ら企画運営する津市青少年文化芸術祭の開催、市民の文化活動の支援を図る文化振興基金事業など、文化的な環境づくりを推進した。

(1) 津市民文化祭開催事業

市民及び市民文化団体の文化活動の日頃の成果の発表・向上の場として、市内各所において7部門(美術、生活文化、舞台芸術、文芸、音楽、文化講演会、ミニコンサート)27事業を開催し、文化意識の高揚を図った。(入場者数約9,500人)

(2) 青少年文化芸術祭開催事業

PTA連合会と連携し、市内の小学校から高校生がスタッフとして企画運営し、子どもたちによる、子どもたちの青少年文化芸術祭(舞台発表、作品展示、創作活動)を1月13日・14日にアスト津で開催し、青少年の育成を推進した。(参加者約1,160人)

(3) 文化振興事業

優秀な舞台芸術や、地元舞台芸術家の育成事業など市民と密着した事業を開催した。
(寺内町交流フェスタ、スロヴァキア室内オーケストラ&錦織健、ことすが和訓栞伝、狂言の夕べ、風間杜夫落語独演会、入場者数約4,100人)

(4) 文化団体活動支援

市内の各文化団体の活動に対し、各団体の育成に寄与するため補助金の交付を行うことにより、文化団体への支援を行うことができた。

(5) 郷土芸能ふれあいフェスティバル

新市の一体感の醸成が図られるよう、各地域に伝わる郷土芸能や食文化の協演とのど自慢大会を白山総合文化センターで開催し、地域文化の振興と文化団体の交流を図った。(参加者約2,000人)

(6) 文化振興基金事業

寄付金・拠出金による文化振興基金を活用し、本市の文化の向上に寄与する文化活動に対する市民や市民文化団体に対し、1事業につき20万円を限度に事業助成を行うことにより文化振興に資することができた。

対象者	助成額(円)
津のまち展実行委員会	200,000
エイサーはくさん倭人	200,000
NHK大河ドラマ「藤堂高虎」を誘致する会	160,000
中川 博人	8,000
三重大学教育学部附属中学校音楽部	200,000

担当 文化課

3 文化財保護関係事業

予算現額 44,048,500 円
事業決算額 40,444,238 円
予算執行率 91.8 %

国・県・市指定文化財の保護、市所管の史跡等の維持管理など市内に所在する文化財の保護・活用に関する事業を実施した。

(1) 文化財保護活用事業

指定文化財の修理に要する経費等の補助金交付や無形文化財のビデオ記録等を行うほか、パンフレットの作成など市民への文化財保護に関する普及・啓発事業を実施した。

ア 文化財保護事業補助

指定文化財の保存・活用を図るために文化財所有者等が行う修理等の保護事業に対して補助金を交付した。

事業名	事業数	事業内容	補助額(円)
管理事業	12	除草・清掃・樹木剪定など	203,500
伝承活動事業	18	用具・衣裳の整備など	701,500
伝承者養成・公開事業	1	研修、公開事業など	100,000
修理事業	2	建造物修理工事	16,682,000
防災事業	1	防災施設改修工事	2,571,000

(2) 文化財保護管理事業

史跡の維持管理について、見学者等の来訪に資するよう各種業務を委託し、適切な史跡の維持管理に務めた。

ア 市管理史跡等維持管理事業

文化財保護に対する理解と意識の高揚を図ることを考慮し、地域住民で構成される自治会等に業務を委託したほか、市街地においては業者委託を実施し、史跡の維持管理を行った。

事業名	業務箇所	事業内容	委託額（円）
史跡等維持管理業務委託	21	除草・清掃・樹木剪定等	1,817,250

イ 谷川土清旧宅施設管理事業

国史跡谷川土清旧宅の管理にあたり、消防設備保守点検については専門業者に、休館日の鍵管理及び初期消火については施設の所在する地元自治会に業務を委託した。

担当 文化課

4 埋蔵文化財保護関係事業

予算現額	43,685,500 円
事業決算額	36,724,443 円
予算執行率	84.1 %

市内に所在する埋蔵文化財の発掘調査など調査研究を行うほか、考古学講座の実施、ニュースの発刊など市民への普及・啓発など埋蔵文化財の保護・活用事業を実施した。

(1) 埋蔵文化財保護活用事業（補助）

国庫補助金を受けて多気北畠氏遺跡発掘調査、詳細遺跡分布調査などを実施し、市内埋蔵文化財の保護を推進することができた。

事業名	事業箇所	事業内容	事業費（円）
多気北畠氏遺跡発掘調査	美杉町上多気	多気北畠氏遺跡の発掘調査及び調査報告書作成	6,785,616
市内遺跡試掘確認調査	白山町古市ほか3箇所	個人住宅建設に伴う確認調査	327,600
詳細遺跡分布地図作成	河芸町 香良洲町	遺跡の詳細分布調査	1,947,740
薬師谷古墳群ほか出土遺物の保存処理	—	薬師谷古墳群ほか出土金属製品の保存処理業務委託	3,567,291

(2) 埋蔵文化財センター管理運営事業

旧埋蔵文化財整理所の土留改修工事を実施した。

工事名	施工箇所	工事内容	事業費（円）
旧埋蔵文化財整理所土留改修工事	一身田中野	土留柵板の撤去・設置 延長 L=102.8m	3,115,372

(3) 埋蔵文化財緊急発掘調査事業

民間開発事業に伴い埋蔵文化財の記録保存を図るため、緊急発掘調査の実施及び発掘調査報告書の刊行を行った。

事業名	事業箇所	事業内容	事業費（円）
山の脇遺跡発掘調査ほか	一身田豊野ほか5箇所	緊急発掘調査3件 発掘調査報告書3件	6,824,093

担当 文化課

5	資料館等管理運営事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	25,498,000 円 21,946,442 円 86.1 %
---	------------	------------------------	--

市内各地域の歴史を広く周知するため、市内6箇所の資料館で各種歴史資料を公開し、来館者への展示・啓発を行った。

施設名	所在地	入館者数（人）
芸濃郷土資料館	芸濃町椋本	300
美里ふるさと資料館	美里町北長野	1,344
安濃郷土資料館	安濃町東觀音寺	900
香良洲歴史資料館	香良洲町	5,995
白山郷土資料館	白山町倭	4,100
美杉ふるさと資料館	美杉町上多氣	1,884

担当 文化課

款 10 教育費 項 6 保健体育費 目 1 保健体育総務費

決 算 額	財 源 内 訳			
	国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
243,164,958 円	円	円	53,381,500 円	189,783,458 円

1	スポーツ・レクリエーション振興事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	94,894,000 円 90,201,247 円 95.1 %
---	-------------------	------------------------	--

生涯学習スポーツ社会を推進するため、幅広い層の市民のニーズに配慮したスポーツ・レクリエーション事業の計画及び運営を図るとともに、スポーツ・レクリエーション関係団体に対する活動支援、体育指導委員などの指導者育成、学校体育施設の開放を行い、スポーツ・レクリエーションの振興を図った。

(1) スポーツ・レクリエーション振興事業

スポーツ・レクリエーションの普及・振興のため、スポーツ教室をはじめ各種大会を開催し、市民がスポーツ・レクリエーションに身近に親しむことができる場を提供した。

ア スポーツ教室

子供から高齢者まで誰もがスポーツ・レクリエーションに気軽に親しむことができるスポーツ教室を開催した。

対象	教室名	参加延べ人数（人）
小学生	ジュニアバドミントン教室・ジュニア卓球教室・ジュニアソフトバレーボール教室・小学生水泳教室	
一般	初級バドミントン教室・健康水泳教室・水中ウォーキング教室・アクアフィットネス教室・初級テニス教室	503
高齢者	シニア健康水泳教室・シニア健康運動教室・シニア卓球教室	

イ 各種大会等の開催

市民大会、姉妹都市提携記念オザスコ杯争奪サッカー大会、友好都市提携記念鎮江杯争奪卓球大会を開催し、市民が競技力を競うとともにスポーツに気軽に親しめる場を提供した。また、より高度な専門的技術の取得、競技力の向上を目的とした、スポーツ教室を開催した。

大会及び教室名	参加延べ人数(人)
市民体育大会	8,189
姉妹都市提携記念オザスコ杯争奪サッカー大会	685
友好都市提携記念鎮江杯争奪卓球大会	619
スポーツ教室	1,659

ウ スポーツ・レクリエーション関係団体活動事業支援

本市のスポーツ関係団体の育成及びスポーツの振興を図るため、公共性のある適切な事業を行うスポーツ団体活動に対して支援を行うとともに、スポーツにおいて顕著な成績を収め、今後の本市のスポーツ振興に寄与すると考えられる者に対して支援を行った。

交付先	交付金額(円)
津市体育協会、津市スポーツ少年団本部、津市スポーツ・レクリエーション協会、津海洋少年団、三重県武道振興会、伊勢湾海洋スポーツセンター、総合型地域文化・スポーツクラブ、地区体育振興会、津シティマラソン実行委員会、スポーツ・レクリエーションフェスティバル実行委員会	49,550,900
東海ブロック大会、全国大会、国際大会等出場者	11,475,842

(2) 学校体育施設開放事業

スポーツ振興法に基づき、学校体育施設の開放事業を実施し、施設の有効活用を図るとともに、市民のスポーツ・レクリエーション活動の普及、推進を図った。

学校体育施設開放事業実施施設数

小学校：57校

中学校：20校

担当 生涯学習スポーツ課

款 10 教育費	項 6 保健体育費	目 2 体育施設費		
決算額	財 源 内 訳			
	国県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
296,495,152 円	円	3,900,000 円	52,604,594 円	239,990,558 円

1 運動施設管理運営事業	予算現額 327,832,000 円 事業決算額 292,316,152 円 予算執行率 89.2 %
--------------	---

身近なスポーツ活動の場の提供を目的とし、各種運動施設の適切な維持・管理を行い、市民の健康増進と競技力の向上に寄与した。

施設種別	施設数	年間利用者数(人)
体育館	15	340,507
野球場	2	31,250
グラウンド	22	98,711
テニスコート	15	131,943
プール	9	113,194
その他（※）	15	52,212

※施設種別その他（陸上競技場、ゲートボール場、武道場、フットサルコート、パターゴルフ場、サッカー場など）

担当 生涯学習スポーツ課

2 運動施設整備事業

予算現額	4,179,000 円
事業決算額	4,179,000 円
予算執行率	100.0 %

津市民プール管理棟内倉庫の天井における石綿除去及び封じ込め工事を実施し、施設の安全性を高めた。

工事名	施工場所	工事内容	事業費(円)
津市民プール管理棟倉庫 天井改修工事	殿村	管理棟内倉庫天井の石綿 除去及び封じ込め	4,179,000

担当 生涯学習スポーツ課

款 10 教育費 項 7 短期大学費 目 1 学校管理費

決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
559,849,445 円	円	円	313,917,895 円	245,931,550 円

1 短期大学管理運営事業	予算現額	90,657,000 円
	事業決算額	88,472,046 円
	予算執行率	97.6 %

学生が安心、安全に学生生活を送れるよう、また、地域に貢献する高等教育機関として、短期大学の適正な管理運営に努めた。

(1) 短期大学管理運営事業

入学試験や学生の福利厚生、就職、編入学、校舎棟等の各施設の維持や学内警備等、短期大学の管理運営を効率的に行なった。

学科別学生数の状況（平成18年5月1日現在）

学科名	学生数(人)		
	1年次	2年次	合計
法経科第一部	103	133	236
法経科第二部	87	78	165
生活科学科	166	160	326
合計	356	371	727

(2) 図書館管理運営事業

学生の勉学と高度な研究を進められるよう、図書館情報システム機器の活用や学生のための各種参考図書等を購入するなど、図書館の管理運営を行った。

図書館蔵書数、利用状況

蔵書数 (18年度末現在)	和 書 (冊)	洋 書 (冊)	合 計 (冊)
	68,399	3,143	71,542
利用状況 (18年度実績)	貸出者数 (人)	貸出冊数 (冊)	入館者数 (人)
	3,599	5,242	19,177

担当 短期大学事務局

2 公開講座運営事業

予算現額	637,000 円
事業決算額	312,140 円
予算執行率	49.0 %

地域貢献の一環として、市民の生涯学習の場である公開講座を実施し、広く学術・情報の提供を図った。

開催場所	内 容	受講者数 (人)
大学ホール	三重県における環境保護－現状と課題－について	99

担当 短期大学事務局

3 教育研究関係事業

予算現額	25,174,000 円
事業決算額	22,946,190 円
予算執行率	91.2 %

地域に根ざした高等教育機関として、地域貢献、人材の育成、学術研究、生涯学習など、地域の多様なニーズに応える教育機関としての業務を実施した。

(1) 教育研究関係事業

法経科、生活科学科の各教官用図書、実験実習用機器及び教育用パソコン周辺機器等の購入などにより、教育研究活動の充実を図った。

教育研究用整備備品

内 容	金額 (円)
核酸蛋白分光高度計、バイオクリーンベンチ、テーブルトップ遠心器、箱庭療法用具、ゲルろ過クロマトグラフィーカラムほか	7,196,626

(2) 地域問題研究事業

「地域に開かれた大学」づくりを積極的に進めるため、地域問題に関する調査研究を行い、研究成果の公表などを行った。

地域問題研究の取組状況

地研通信（年3回）、地研年報（年1回）の配布
(主な研究内容)

- ①三位一体改革と地方財政
- ②地方中心都市の都市計画史に関する研究－津市を事例として－（継続）
- ③市町村合併後の男女共同参画推進について（Ⅱ）
- ④医療改革と国民皆保険制度

担当 短期大学事務局

4	短期大学施設維持補修事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	3,277,107 円 3,277,107 円 100.0 %
---	--------------	------------------------	---------------------------------------

校舎棟等大学敷地内の各施設、設備等の維持修繕を行い、安全性と耐久性の確保を図った。

担当 短期大学事務局

5	短期大学施設整備事業	予算現額 事業決算額 予算執行率	75,768,893 円 72,985,249 円 96.3 %
---	------------	------------------------	--

大学施設の利便性、効率性、耐久性を確保するため既存施設を改修し、教育環境の整備を図った。

工事名	施工場所	工事内容	事業費（円）
図書館移転改修工事	一身田中野	図書館の研究棟への移転改修	23,310,000
旧図書館改修工事	一身田中野	旧図書館を演習室、就職資料室等に改修	12,526,500
校舎棟ほか屋上防水改修工事	一身田中野	校舎棟、管理棟の屋上防水改修	18,060,000

担当 短期大学事務局

款 12 諸支出金 項 2 貸付金 目 1 土地開発公社貸付金

決 算 額	財 源			内 訳
	国県支出金	地 方 債	そ の 他	
296,325,468 円	円	円		円 296,325,468 円

1 土地開発公社貸付金	予算現額 296,326,000 円
	事業決算額 296,325,468 円
	予算執行率 100.0 %

津市土地開発公社の健全な運営を支援するため、長期保有地代金の金利負担軽減を目的に、金利補填事業として、無利子での貸付を行っている。

担当 契約財産課

款 12 諸支出金 項 2 貸付金 目 2 共済組合貸付金

決 算 額	財 源			内 訳
	国県支出金	地 方 債	そ の 他	
60,000,000 円	円	円		円 60,000,000 円

1 職員福利厚生事業	予算現額 60,000,000 円
	事業決算額 60,000,000 円
	予算執行率 100.0 %

津市役所現庁舎建設に伴い、昭和53年1月に津市職員共済組合福利厚生施設（職員駐車場）が建設され、津市が昭和54年から貸付を行っている。駐車場建設資金（貸付金）は、津市職員共済組合から年度末に職員の駐車場使用料をもって償還され、平成18年度末の償還累計は131,004千円となっており、償還完了は平成37年度の予定となっている。

担当 人事課

款 14 災害復旧費 項 1 土木施設災害復旧費 目 1 道路橋りょう災害復旧費

決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
14,289,433 円	10,008,307 円	4,250,000 円	31,126 円	0 円

1 災害復旧事業	予算現額 15,350,000 円 事業決算額 14,289,433 円 予算執行率 93.1 %												
平成17年の台風14号により被災した箇所で、災害査定により国庫補助事業の採択を受け、平成17年度末に工事請負契約を行い、平成18年度繰越事業として復旧工事を行った。													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>施工場所</th> <th>工事内容</th> <th>事業費（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>そそく橋馬足線道路災害復旧工事</td> <td>美杉町下多気地内</td> <td>復旧延長 40m リング法枠 300m²</td> <td>9,665,568</td> </tr> <tr> <td>行社谷川（左右岸）災害復旧工事</td> <td>美杉町八知地内</td> <td>復旧延長 28m ブロック積工 142m³</td> <td>4,301,059</td> </tr> </tbody> </table>		工事名	施工場所	工事内容	事業費（円）	そそく橋馬足線道路災害復旧工事	美杉町下多気地内	復旧延長 40m リング法枠 300m ²	9,665,568	行社谷川（左右岸）災害復旧工事	美杉町八知地内	復旧延長 28m ブロック積工 142m ³	4,301,059
工事名	施工場所	工事内容	事業費（円）										
そそく橋馬足線道路災害復旧工事	美杉町下多気地内	復旧延長 40m リング法枠 300m ²	9,665,568										
行社谷川（左右岸）災害復旧工事	美杉町八知地内	復旧延長 28m ブロック積工 142m ³	4,301,059										
担当 道路維持課													

款 14 災害復旧費 項 1 土木施設災害復旧費 目 2 排水施設災害復旧費

決算額	財源内訳			
	国県支出金	地方債	その他	一般財源
4,575,573 円	3,200,430 円	1,350,000 円	25,143 円	0 円

1 災害復旧事業	予算現額 4,700,000 円 事業決算額 4,575,573 円 予算執行率 97.4 %								
平成17年の台風14号により被災した箇所で、災害査定により国庫補助事業の採択を受け、平成17年度末に工事請負契約を行い、平成18年度繰越事業として復旧工事を行った。									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>施工場所</th> <th>工事内容</th> <th>事業費（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>帶子谷川（右岸）河川災害復旧工事</td> <td>美杉町川上地内</td> <td>復旧延長 50m ブロック積工 163m³</td> <td>4,395,000</td> </tr> </tbody> </table>		工事名	施工場所	工事内容	事業費（円）	帶子谷川（右岸）河川災害復旧工事	美杉町川上地内	復旧延長 50m ブロック積工 163m ³	4,395,000
工事名	施工場所	工事内容	事業費（円）						
帶子谷川（右岸）河川災害復旧工事	美杉町川上地内	復旧延長 50m ブロック積工 163m ³	4,395,000						
担当 河川課									